FUYO LEASE GROUP

2021年6月16日

News Release

芙蓉総合リース株式会社
代表取締役社長　辻田　泰徳
東京都千代田区麹町5-1-1

Telexistence株式会社との業務協定締結のお知らせ

芙蓉総合リース株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長　辻田泰徳、以下「芙蓉リース」)はTelexistence株式会社（東京都中央区、代表取締役CEO　富岡仁、以下「TX社」)と、同社の事業展開をサポートする業務協定を締結しました。

TX社は、東京大学名誉教授でもある同社会長の舘暲博士によって提唱された“Telexistence”（遠隔地にあるロボットを自分の分身として利用し、人間を時空の制約から解放しようという概念、またそれを可能とするための技術体系）に基づき、遠隔操作・人工知能ロボットの開発、およびそれらの技術を活用した事業展開を行うベンチャー企業です。

＜TX社　ロボット画像・イメージ＞



ロボットの運用イメージ（TX社社員インタビュー動画より）　https://youtu.be/xuiIKukMA2k

同社は、高い遠隔操作技術と人工知能技術を核にしたロボティクスソリューションにより、自身のいる場所に制約されず、物理的な労働力をどこからでも提供可能な労働基盤を構築し、立地に縛られない労働参加の実現を目指しております。

現在、小売や物流など人手不足が深刻な課題とされている業界を中心に事業展開を進めており、すでに一部コンビニエンスストアにおいて商品の陳列業務を遠隔化・自動化する運用を開始しています。将来的には店舗の省人化や運営コストの低減、店舗立地に制約されない自由度の高い人材採用を可能とすることで、人材不足や働き方の多様化といった社会課題の解決への貢献が期待されています。

FUYO LEASE GROUP

芙蓉リースグループは、中期経営計画「Frontier Expansion 2021」において新しい技術やサービスを開発する複数のベンチャー企業と業務提携を行い、協業することで、従来の枠組みを超えた新たな事業領域を拡大しています。

今回の業務協定を通じ、当社グループのお客様が課題としている働き方改革への対応や、業務効率化によるコスト削減のサポートに、高い遠隔操作技術と人工知能技術を有する TX 社とともに取組むことで、付加価値の高い新たなサービスの提供を目指します。

芙蓉リースグループは、新たな事業領域の拡大により、社会課題の解決に積極的に取り組むとともに、企業としての成長を目指す CSV（共有価値の創造：Creating Shared Value）の考えを実践し、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

以上

お問い合わせ先
芙蓉総合リース株式会社　コーポレートコミュニケーション室　(担当) 木村・渡邊
電話番号　０３（５２７５）８８９１　　ＵＲＬ　https://www.fgl.co.jp/